

講演会のお知らせ

子どもの成長になぜ「体験」が必要か ～子ども時代からの環境教育～

人も自然の一部であり、さまざまな「生命」（いのち）とつながっています。便利な生活の中で、忘れてしまいがちなあたりまえのこと。そして、大切なことです。子ども達が将来において、よりよく生きる選択ができるよう「全身で自然とかかわること」から始め、大きな自然と向き合う体験、たくさんの体験を通して、人と感動を分かち合い、かかわることの楽しさや、思いやる心、物事を判断する力を養い、たくましい子ども達に育っていきます。泥んこまみれになったり、草の匂いを感じたり、生き物に触れて驚いたり・・・子どもの頃にしかできない大事な体験です。

講師： 荒巻太枝子



学校法人 早出学園 早出幼稚園園長
静岡県NG協会事務局長
静岡県環境学習コーディネーター

からだいっぱい自然を感じ、「何だろう」「面白いな」と考える子どもたちとかかわるのが大好きです。子どもたちと一緒に"たくさんの不思議"に出会えたらと思います。

現在、地域の教育現場で講師をしたり、ネイチャーゲームの理念を基本に幼児教育における自然体験を研究しています。

開催日：2012年2月15日（水）

開催時間：19：30～21：00

開催場所：住吉青少年の家 第1研修室

どなたでも参加できます

問い合わせ先：指導者養成委員会

指導者養成委員委員長 古澤

